

令和6年6月20日

報道機関各位

熊本大学

国立陽明交通大学（台湾）との半導体ナノテクノロジー分野での教育及び研究強化に関する協定（補遺）を締結

このたび、国立大学法人熊本大学（以下「熊本大学」）は、台湾の国立陽明交通大学と半導体ナノテクノロジー分野での教育及び研究強化に関する協定（補遺）を締結することとなりました。

国立陽明交通大学は台湾の国立重点大学の一つで、半導体産業のエンジニア人材を多く輩出しています。台湾の半導体産業の中心地に位置し、産官学連携が盛んで、企業等から派遣された教授陣による指導や企業でのインターンシップ、国立研究所との最先端研究など、画期的な研究開発の環境と最先端の教育を提供しています。

一方、熊本大学は国内外の大学や企業と連携し、最先端研究と半導体業界のリーダー育成を通じ、地域の半導体産業の振興に貢献することを目指しています。

熊本大学と国立陽明交通大学はすでに大学間交流協定を締結しており、様々な分野で協力しています。このたび、両大学は補遺を締結し、特に半導体ナノテクノロジー分野での協力を強化し、共同教育プログラムの開発や高度研究人材の育成に向けた取組みの実施について、具体的な協議を行うこととしました。

つきましては、下記のとおり調印式を行いますので、当日の取材、報道方よろしく願いいたします。

記

【日時】 令和6年6月28日（金）11:00～11:30

【場所】 熊本大学事務局1階 大会議室  
(熊本市中央区黒髪2丁目39番1号)

【主な出席予定者】 熊本大学:

小川 久雄 (学長)

大谷 順 (理事・副学長)

国立陽明交通大学:

Dr. Chi-Hung LIN (学長)

Dr. Ta-Sung LEE (理事・副学長)

Dr. Wen-Syang HSU (副学長)

Dr. Seiji SAMUKAWA (台日交流室長)

- 【使用言語】 英語（一部、日本語で対応）
- 【お申込み】 6月25日（火）までに以下の情報をメールにてご連絡ください。
- （1）貴社名
  - （2）出席予定者数
  - （3）お車でお越しの場合は台数をお知らせください。
- 受付の際に駐車券をご提示いただければ無料券をお渡しいたします。
- メール宛先 gjj-kikaku@jimui.kumamoto-u.ac.jp
- 【その他】 受付時にお名刺を提出ください。

（参考）相手側機関の概要

### 国立陽明交通大学（National Yang Ming Chiao Tung University）

- ・ 所在地： 陽明キャンパス：台北市 交大キャンパス：新竹市
- ・ 教員数：2,135人
- ・ 学生数：合計20,894人（うち学部生8,605人、大学院生12,289人）（2023.5現在）
- ・ 学部数：20
- ・ 研究センター数：74

特色：

2022年2月に台湾トップクラスの医科大学の国立陽明大学と電子工学分野で定評のある国立交通大学が合併して設立された国立大学。台湾および世界で初めて半導体に特化した教育機関である国際半導体産業学院（International College of Semiconductor Technology）と半導体大手企業との共同研究に取り組み、半導体業界のエリートを育成する産学創新研究学院（Industry Academia Innovation School）を有する。大学キャンパス近くにある台湾のシリコンバレーと呼ばれる新竹サイエンスパークには、グローバルに活躍する台湾企業や研究施設、工場などがあり、そのCEOや代表の約3分の2を同大学の卒業生が占めている。近接する7つの国立研究所やTSMCやMediaTekなどの半導体企業との緊密な連携のもと、卓越した教育と研究を基盤としたカリキュラムを提供、また最新の施設や設備など画期的な研究開発を奨励する環境を提供している。

#### 【お問い合わせ先】

熊本大学国際部国際戦略課

担当：野中、宮山

TEL：096-342-2131, 2101

Email：gjg-kikaku@jimui.kumamoto-u.ac.jp